

生産方式革新実施計画の概要【株式会社 農園貞太郎】

2026年
4月23日認定

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ（直進アシスト）

新たな生産の方式

× 直播栽培体系への移行・拡大

水稲において、自動操舵トラクタ（直進アシスト）及び播種機を活用するとともに、直播栽培面積の割合及び栽培面積の拡大を図ることにより、労働生産性を向上させる。

<申請者>

株式会社 農園貞太郎（山形県酒田市）

経営概況（2026年4月時点）

経営規模：水稲30ha、露地野菜80ha

従業員数：30名

<対象品目>

水稲

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



農園貞太郎の皆様



自動操舵トラクタ

～認定を受けて一言～

株式会社農園貞太郎は、弊社のビジョン「新たな農業革命を」、ミッション「農業の力で全方位幸せ」を目指しています。

そのためには農業の課題である、「担い手の問題」「環境の問題」「土づくりの問題」を解決していかなければなりません。

農業のスマート化を進めて地域の担い手になる事が目標です。